われらの道

令和５年９月２５日発行

文責；附属中　萩原喜成

第２回事前研究会

８月２５日(金)に行われた第２回事前研究会では，１１月２３日(木)実施予定の公開研究会での指導案を検討しました。教科ごと，当日の授業がより提案性のあるものになるように，大学の先生をはじめ多くの先生方に指導案を検討していただきました。

「創造性」を身につけた生徒の育成を目指して取り組んでいる本研究も２年目を迎えました。本校としても，昨年度以上のより提案性のある授業を公開したいと各教科で取り組んでいるところです。今回のアドバイスやご指摘を参考に，さらにブラッシュアップさせた授業となるように，当日に向けて研究をさらに深めたいと思います。

PTA 愛校作業

夏休みが終わると，生徒会最大行事である桐龍祭に向けての取組が本格化します。各部門の取組が開始されるのと並行して，各学級やブロック(縦割り学級のグループ)では体育部門の競技練習もスタートします。まだまだ暑さが厳しい中ですから，熱中症に気を付けながら取り組むことになります。

取組の本格化を前に，８月２６日(土)には，早朝より約１６０名の保護者の方に参加していただき，ＰＴＡ愛校作業が行われました。校庭の草取りを中心に，なかなか普段の取組では手の回らない場所まで，きれいにしていただきました。校庭における練習や授業，部活動が少しでも快適に，そして安全に実施できるようにと，丁寧に取り組んでくださいました。

保護者の思いを受け，生徒も今まで以上の頑張りを見せています。ケガのない取り組みを期待します。

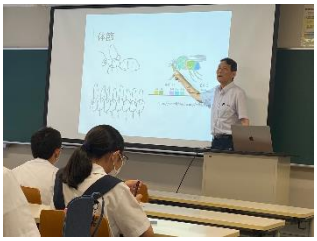
桐龍祭

９月１５日(金)，１６日(土)の２日間に桐龍祭を行いました。１５日の文化の部は，４年ぶりに保護者の方にも体育館の中で参観していただきました。熱中症とコロナの対策として，できるだけ暗幕を使わずに発表を行いましたが，自然の風だけではどうすることもできない暑さでした。そんな中でも，発表する生徒，観ている生徒ともに素晴らしい態度でした。それぞれの思いが現れた文化祭だったのではないでしょうか。

１６日の体育祭は，暑さ対策として，午前中で全ての競技を終わらせるように日程変更をしました。また、学級を２つに分けて行っていた長縄跳びを学級全員で跳ぶ形に戻したり，新たな競技として四人五脚を実施したりとコロナ対策を緩和しつつ真剣に楽しむことのできた体育の部になりました。

若桐講座

第１３回若桐講座を９月２３日(土)に実施しました。今回は教育学部・工学部・医学部・生命環境学部から，それぞれ２名の先生方に講義を依頼しました。それぞれの先生方が専門で研究されている内容について中学生にもわかるように工夫して話してくださいました。



４年ぶりに大学の教室で行った若桐講座ですが，多くの保護者の方にも参加していただき，親子でアカデミックな週末のひと時を，過ごしていただきました。